

# 和歌山から世界への移民II

過去から現在、そして未来への絆を紡ぐ

移民の歴史の始まりは100年以上前にさかのぼる。ハワイではすでに五世や六世も誕生している中、移民の足跡を後世に伝えることの重要性が高まる一方、その難しさが課題となっている。この現状を踏まえ、有数の移民県として多くの移民を輩出してきた和歌山県だからこそ、その歴史を記録し伝えていくことが求められる。

2011年、北米・南カリフォルニア和歌山県人会は100周年を迎え、同年11月13日、ロサンゼルス市において記念式典が催される。通称南加和歌山県人会は、1911年に創立され、現在890名の会員を有する全米一の和歌山県人会である。

同県人会をはじめ、カナダ、ブラジルなどの県人会の活動状況を通して、移民の軌跡をたどり、現在に生きる私たち一人ひとり、世界各地に住む者も、和歌山に住む者も、共に故郷和歌山県への想いを共有し、次世代の若者へ未来のバトンをつなぐことを願い、シンポジウムを開催する。



関連イベント

<企画展>

移民の仕事とくらし

～アメリカ、カナダ、ブラジル、オーストラリア～

2011.10.18 (火)～11.22 (火)

和歌山大学紀州経済史文化史研究所

主催：和歌山大学紀州経済史文化史研究所

<移動パネル展>

世界をつなぐ和歌山県人会との交流

2011.10.18 (火)～11.22 (火)

和歌山大学附属図書館1F 展示コーナー



2011  
10.29 (土)

13:00～17:00

和歌山大学観光学部棟T101

(和歌山市栄谷930)

【問合せ先】

和歌山大学観光学部東研究室

tel:073-457-8580 etsuhiga@center.wakayama-u.ac.jp

主催：和歌山大学観光学部シンポジウム実行委員会

共催：(財)和歌山県国際交流協会／太地町公民館歴史資料室

アメリカ村カナダ移民資料館／和歌山県中南米交流協会

和歌山大学紀州経済史文化史研究所

後援：日本移民学会／和歌山県／和歌山市

協力：南カリフォルニア和歌山県人会

13:00 開会

13:15 基調講演

**移民と教育** —ブラジル日系人の子弟教育と政治参加をめぐる

講師：根川幸男氏 (ブラジリア大学准教授)

14:20 パネルディスカッション

**カナダ：アメリカ村の成立とカナダ移民**

パネリスト：西浜久計氏 (アメリカ村カナダ資料館長)

**アメリカ：サン・ピードロの在米太地人系クラブ**

パネリスト：櫻井敬人氏 (太地町公民館歴史資料室学芸員)

**オーストラリア：ブルームと太地の姉妹都市交流**

パネリスト：宇佐川彰男氏 (太地町国際交流協会会長)

**ブラジル：ブラジル和歌山県人会**

パネリスト：迫間脩氏 (和歌山県中南米交流協会代表)

**ブラジル：ブラジルと和歌山・これからの青少年交流**

パネリスト：亀井勝博氏 ((財)和歌山県国際交流協会事務局次長)

コーディネーター：東悦子 (和歌山大学観光学部准教授)

17:00 閉会

参加無料